

1. 団体の経営	
項 目	結 果
(1)会議の開催	各会議を開催し、組織経営の確立と財政の健全化を進めるため、業務執行に関する重要案件を審議・決定した。
①経営会議 ア 理事会	① 令和4年4月28日 河東デイサービスセンター空調設備取替工事について 評議員会の招集について  ② 令和4年6月9日 令和3年度事業報告について 令和3年度一般会計決算について 令和3年度共済事業特別会計決算について 令和3年度末支払資金残高の処分について 令和4年度一般会計補正予算(第1号)について 令和4年度共済事業特別会計補正予算(第1号)について 理事候補者の選任について 監事候補者の選任について 評議員選任候補者の推薦について 評議員会の招集について 通所介護事業に係る給食業務委託契約の締結について 会津若松市北会津保健センター事業に係る管理・日常清掃 業務委託契約の締結について  ③ 令和4年7月11日 副会長の選定について 総合福祉センター「桜河苑」空調設備取替工事請負契約 の締結について  ④ 令和4年9月16日 令和4年度一般会計補正予算(第2号)について 評議員会の招集について  ⑤ 令和4年12月9日 定款の一部改正について

項 目	結 果
イ 評議員会	<p>評議員会の招集について 令和4年度事業中間報告について</p> <p>⑥ 令和5年1月13日 令和4年度一般会計補正予算（第3号）について 理事候補者の選任について 評議員会の招集について</p> <p>⑦ 令和5年1月27日 副会長の選定について 評議員選任候補者の推薦について</p> <p>⑧ 令和5年3月15日 令和4年度一般会計補正予算（第4号）について 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正について 経理規程の一部改正について 社会福祉事業施設団体職員共済事業規程の一部改正について 令和5年度事業計画について 令和5年度一般会計予算について 債務負担行為の設定について 役員等賠償責任保険の契約について 事務局長の選任について 評議員会の招集について</p> <p>① 令和4年6月27日 令和3年度事業報告について 令和3年度一般会計決算について 令和3年度共済事業特別会計決算について 令和3年度末支払資金残高の処分について 令和4年度一般会計補正予算（第1号）について 令和4年度共済事業特別会計補正予算（第1号）について 理事の選任について 監事の選任について</p>

項 目	結 果
	② 令和4年9月26日 令和4年度一般会計補正予算（第2号）について
	③ 令和4年12月19日 定款の一部改正について 令和4年度事業中間報告について
	④ 令和5年1月27日 令和4年度一般会計補正予算（第3号）について 理事の選任について
	⑤ 令和5年3月27日 令和4年度一般会計補正予算（第4号）について 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正について 経理規程の一部改正について 社会福祉事業施設団体職員共済事業規程の一部改正について 令和5年度事業計画について 令和5年度一般会計予算について 債務負担行為の設定について
	① 令和4年5月26日 令和3年度事業報告について 令和3年度一般会計・特別会計決算状況について
ウ 監事会	② 令和4年11月21日 令和4年度事業中間報告について 令和4年度一般会計・特別会計中間執行状況について
エ 総務・事業 推進合同委 員会	① 令和5年3月8日 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正について 経理規程の一部改正について 社会福祉事業施設団体職員共済事業規程の一部改正について

項 目	結 果
オ 評議員選任・ 解任委員会	① 令和4年6月9日 評議員の選任について  ② 令和5年1月27日 評議員の選任について
②事業運営委員会 ア 老人福祉セ ンター運営 委員会	① 令和4年7月8日 令和3年度利用状況について 令和4年度事業・予算概要について  ② 令和5年2月8日 令和4年度利用状況について 令和5年度事業・取組み（案）について
イ ボランティ ア基金運営 委員会	① 令和5年2月24日 ボランティア学園の内容、経費（予算）及び基金の取崩 について
ウ 苦情解決委 員会	① 令和4年6月20日 令和3年度下半期苦情受付状況について  ② 令和4年11月22日 令和4年度上半期苦情受付・対応状況について
エ 共済事業運 営委員会	① 令和4年11月15日意見交換会として開催 資金の運用について 運営委員会の在り方について 会計区分の変更について
オ ボランティ ア学園運営 委員会	① 令和4年7月1日 今後の学園行事、初等課程・専門課程の内容について  ② 令和4年8月29日 ボランティアフェスタの内容、修学旅行の実施について

項 目	結 果																												
<p>③事務執行会議</p> <p>ア 経営戦略会議</p> <p>イ 管理職会議</p> <p>ウ 主幹・係長会議</p> <p>(2)会員の加入促進</p>	<p>③ 令和4年10月28日 交流会、卒業式の実施について</p> <p>正副会長、管理職からなる会議を原則月1回開催し、事務事業の評価と事業の調整を行った。</p> <p>原則月2回開催し、情報の共有、事業内容の検討を行った。</p> <p>原則月1回開催し、情報の共有、事業内容の検討を行った。</p> <p>① 会費</p> <p>一般会費については、各地区区長会のご尽力により、前年度に引き続き目標額を超える実績と前年度比増を達成した。</p> <p>施設会費については、社会福祉施設団体共済事業加入施設より引き続き協力をいただいた。</p> <p>特別会費については、前年度に引き続き特別会員加入推進員を任用（11～3月）し、企業、団体への訪問活動を実施した。感染対策に配慮しながらの訪問活動となり加入件数の目標達成には至らなかったが、協力金額は目標額及び前年度を超える実績となった。</p> <table border="1" data-bbox="513 1361 1469 1733"> <thead> <tr> <th></th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> <th>達成率</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>7,034,000 円</td> <td>7,557,500 円</td> <td>107.4%</td> <td>395,700 円増</td> </tr> <tr> <td>施設</td> <td>195,000 円</td> <td>195,000 円</td> <td>100.0%</td> <td>増減なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特別</td> <td>継続 200 件</td> <td>172 件</td> <td>86.0%</td> <td rowspan="2">4 件減</td> </tr> <tr> <td>新規 80 件</td> <td>58 件</td> <td>72.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,015,000 円</td> <td>2,135,000 円</td> <td>106.0%</td> <td>215,000 円増</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 寄附の受納</p> <p>81 件 金額 3,601,776 円 (前年度比 38 件減・2,003,304 円減)</p>		目 標	実 績	達成率	前年度比	一般	7,034,000 円	7,557,500 円	107.4%	395,700 円増	施設	195,000 円	195,000 円	100.0%	増減なし	特別	継続 200 件	172 件	86.0%	4 件減	新規 80 件	58 件	72.5%		2,015,000 円	2,135,000 円	106.0%	215,000 円増
	目 標	実 績	達成率	前年度比																									
一般	7,034,000 円	7,557,500 円	107.4%	395,700 円増																									
施設	195,000 円	195,000 円	100.0%	増減なし																									
特別	継続 200 件	172 件	86.0%	4 件減																									
	新規 80 件	58 件	72.5%																										
	2,015,000 円	2,135,000 円	106.0%	215,000 円増																									

項 目	結 果
(3)理事・評議員研修の実施	<p>① 令和4年9月12日 監事において、県社協主催の「令和4年度社会福祉法人監事研修」を受講した。(2名参加) 受講テーマ:「社会福祉法人会計監査のポイント」</p> <p>② 令和4年10月3日 評議員において、県社協主催の「令和4年度社会福祉法人評議員研修」を受講した。(4名参加) 受講テーマ:「社会福祉法人をめぐる動向と評議員の役割」</p> <p>③ 令和4年11月22日 理事において、県社協主催の「令和4年度社会福祉法人理事研修」をオンラインで受講した。(8名参加) 受講テーマ:「働き方改革と福祉人材の確保、育成、定義」</p>
(4)経営基盤の強化	<p>① 「中期財政見通し」の作成 介護保険事業収入の大幅な減収等により経営状況が想定を超えて悪化したため、改めて令和5年度に「中期財政計画」を策定することとした。</p> <p>② 第3次経営改善3ヶ年計画及び第2期地域福祉活動計画の進捗管理 半期ごとに達成状況を取りまとめ、経営戦略会議において進捗管理を図った。</p> <p>③ 職員定員管理計画の進捗管理 <b>令和5年度新規職員採用試験を実施し、2名(社会福祉士1名、正看護師1名)を採用した。</b></p> <p>④ 積立金の計画的造成 事業安定資金積立金 700,000円</p>
(5)広報・啓発事業の推進	<p>① 広報の充実と情報発信力の強化 ア 社協だよりの発行(53,000部) No.184 6月1日号</p>

項 目	結 果														
(6) リスクマネジメントの推進	<p>No.185 8月1日号 No.186 11月1日号 No.187 2月1日号</p> <p>イ 桜河苑だよりの発行 (2,800部) No.57 9月1日号 No.58 3月1日号</p> <p>ウ ホームページの活用 (随時更新) ・ 新着情報掲載件数 187件 (前年度比 31件増) ・ 1日平均アクセス数 89.0件 (同 2.7件増) ・ 問い合わせページ利用状況 32件 (同 14件増) 内容 生活支援、ボランティア、相談、寄付等</p> <p>エ フェイスブックの活用 (随時更新) 投稿件数 72件 (前年度比 24件増)</p> <p>② 情報開示の推進 ホームページや「財務諸表等開示システム」において、法人の情報開示を行った。</p> <table border="0" data-bbox="542 1254 1053 1612"> <tr><td>ア 事業計画書</td><td>公表済</td></tr> <tr><td>イ 予算書</td><td>公表済</td></tr> <tr><td>ウ 現況報告書</td><td>公表済</td></tr> <tr><td>エ 事業報告書</td><td>公表済</td></tr> <tr><td>オ 決算書</td><td>公表済</td></tr> <tr><td>カ 定員管理計画</td><td>公表済</td></tr> <tr><td>キ 地域福祉活動計画</td><td>公表済</td></tr> </table>	ア 事業計画書	公表済	イ 予算書	公表済	ウ 現況報告書	公表済	エ 事業報告書	公表済	オ 決算書	公表済	カ 定員管理計画	公表済	キ 地域福祉活動計画	公表済
	ア 事業計画書	公表済													
イ 予算書	公表済														
ウ 現況報告書	公表済														
エ 事業報告書	公表済														
オ 決算書	公表済														
カ 定員管理計画	公表済														
キ 地域福祉活動計画	公表済														
① 福祉サービス苦情解決事業 本会が提供する福祉サービスに対する要望や苦情について適切に対処するとともに、業務改善を行った。また、苦情解決委員に令和3年度下半期及び令和4年度上半期受付分の報告を行った。															

項 目	結 果
	<p>ア 苦情解決委員 古川 晃委員（～11/30） 吉川孝二委員（12/1～） （市民児協選出） 山野皓正委員（～5/31） 成田源一郎委員（6/1～） （市区長会選出）</p> <p>イ 苦情解決委員会の開催 年2回（6月・11月）</p> <p>ウ 要望・苦情件数 19件（前年度比4件増） （主な苦情・要望内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 職員の対応について（居宅介護支援事業所、北会津保健センター）</li> <li>○ 施設利用について（河東デイサービスセンター、北会津デイサービスセンター）</li> <li>○ 利用者のマナーについて（北会津保健センター、老人福祉センター・希らら）</li> <li>○ サロン助成金返金について（地域福祉課）</li> </ul> <p>② 非常時体制の整備</p> <p>ア 各施設における避難訓練の実施 随時実施</p> <p>イ 会津若松市総合防災訓練への参加 令和4年11月20日、小金井小学校において災害ボランティアセンターの設置訓練を実施した。 参加者16名（ボランティア学園生、市職員、本会職員）</p> <p>ウ 業務継続計画（BCP）の作成 会津若松市及び他市町村社協の計画について情報収集を行ったが、年度中の策定に至らなかったため、令和5年度に継続して策定を進めることとした。</p> <p>③ 役員等賠償責任保険への加入 令和4年3月理事会で議決された内容に基づき、新たに加入を行った。</p>



## 2. 総合生活支援事業（生活サポート事業）

項 目	結 果																									
(1)ふれあい福祉センター総合生活相談所の充実	<p>① ふれあい福祉センター総合相談</p> <p>各種相談を受け付け、様々な生活課題の解決に向けて本会事業や他専門機関へ繋ぐ等支援した。</p> <p>一般相談では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したことに伴い、今後の生活に対する不安や相談が多くみられた。</p> <p>また、生活困窮に陥り生活保護申請に至った方に対してのつなぎ資金の貸付や、フードバンク（食料支援）に関する相談の増加も見られた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付の申請は令和4年9月末で終了し、令和5年1月には償還が開始されたが、同時に償還猶予申請に関する相談が寄せられた。</p> <p>ア ふれあい相談</p>																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>開催日数</th> <th>延件数</th> <th>前年度比</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>随時</td> <td>923 件</td> <td>2,373 件減</td> <td>生活全般コロナ特例貸付含む</td> </tr> <tr> <td>障がい者(児)</td> <td>随時</td> <td>12 件</td> <td>9 件増</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子育て</td> <td>随時</td> <td>23 件</td> <td>29 件減</td> <td>教育等</td> </tr> <tr> <td>傾聴</td> <td>145 日</td> <td>146 件</td> <td>63 件減</td> <td>電話・訪問</td> </tr> </tbody> </table>	種 類	開催日数	延件数	前年度比	内 容	一般	随時	923 件	2,373 件減	生活全般コロナ特例貸付含む	障がい者(児)	随時	12 件	9 件増		子育て	随時	23 件	29 件減	教育等	傾聴	145 日	146 件	63 件減	電話・訪問
	種 類	開催日数	延件数	前年度比	内 容																					
	一般	随時	923 件	2,373 件減	生活全般コロナ特例貸付含む																					
	障がい者(児)	随時	12 件	9 件増																						
	子育て	随時	23 件	29 件減	教育等																					
傾聴	145 日	146 件	63 件減	電話・訪問																						
<p>イ 専門相談</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>開催日数</th> <th>延件数</th> <th>前年度比</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法律</td> <td>12 日</td> <td>64 件</td> <td>3 件増</td> <td>離婚、債務相談等</td> </tr> <tr> <td>権利擁護 成年後見</td> <td>12 日</td> <td>5 件</td> <td>2 件減</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 類	開催日数	延件数	前年度比	内 容	法律	12 日	64 件	3 件増	離婚、債務相談等	権利擁護 成年後見	12 日	5 件	2 件減												
種 類	開催日数	延件数	前年度比	内 容																						
法律	12 日	64 件	3 件増	離婚、債務相談等																						
権利擁護 成年後見	12 日	5 件	2 件減																							

項 目	結 果						
(2)権利擁護支援体制の推進	<p>ウ 年末・出前特別相談会</p> <table border="1" data-bbox="571 340 1410 645"> <tr> <td data-bbox="571 340 756 591">開催日数</td> <td data-bbox="756 340 906 591">3日</td> <td data-bbox="906 340 1410 591">前年度比1日減 連休特別相談会2日開催 (令和4年5月4日、5日) 年末相談会2日開催 (令和4年12月29、30日)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="571 591 756 645">相談件数</td> <td data-bbox="756 591 906 645">0件</td> <td data-bbox="906 591 1410 645">前年度比2件減</td> </tr> </table> <p>② ワンストップ相談窓口の開設 令和3年度に引き続き、市地域福祉課生活サポート相談窓口職員を1名派遣し、相談と支援を一つの窓口で実施した。生活保護のつなぎとしての生活福祉資金貸付や緊急食料の提供も多くみられた。 生活福祉資金特例貸付の申請が令和4年9月で終了したことにより、延件数については前年度より減少した。 相談・支援件数 延519件（前年度比537件減）</p> <p>③ 出張相談の開催 地区社協等地域団体の協力を得て、地域相談会「あのね」をカフェ等地域活動の場に出向いて開催した。 東山地区 6回 北会津地区 4回</p>	開催日数	3日	前年度比1日減 連休特別相談会2日開催 (令和4年5月4日、5日) 年末相談会2日開催 (令和4年12月29、30日)	相談件数	0件	前年度比2件減
	開催日数	3日	前年度比1日減 連休特別相談会2日開催 (令和4年5月4日、5日) 年末相談会2日開催 (令和4年12月29、30日)				
相談件数	0件	前年度比2件減					
<p>① 日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）（県社協受託） 判断能力が低下した認知症高齢者などの権利を擁護し、地域で安心した生活を送れることを目的に、福祉サービスの利用や金銭管理等を支援した。新規契約者数の増加に伴い、支援件数、支援時間とも大幅に増加した。また、ボランティア学園「権利擁護ゼミナ～る」を開講し、生活支援員の確保にも取り組んだ。 ア 職員の配置 生活支援員（非常勤）16名（前年度比4名増） イ 契約者数 57名（前年度比10名増）</p>							

項 目	結 果						
(3)生活困窮者等生活自立支援の推進	ウ 支援内容 支援件数 延 4,908 件（前年度比 731 件増） 支援時間 延 1,248 時間（同 373 時間増）						
	② 法人後見事業への取組み 成年後見制度の利用促進に向け、法人後見の必要性や今後の取り組みについて市や関係機関と協議を行い、令和 6 年度の実施に向け準備に取り組んだ。						
	③ 権利擁護・法人後見等に関する研修会参加 1 回 県社協が主催する研修会に参加し、法人後見についての知識の習得に取り組んだ。						
	④ あいづ安心ネット事例検討会参加 4 回						
	① 生活困窮者等への貸付事業 ア 生活福祉資金の貸付（県社協受託） 緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった場合のつなぎ資金や、高校・大学進学のための教育支援資金の貸付を主に実施した。						
	<table border="1" data-bbox="566 1249 1417 1355"> <tr> <td>貸付件数</td> <td>32 件</td> <td>前年度比 22 件増</td> </tr> <tr> <td>貸付金額</td> <td>5,788,000 円</td> <td>同 3,646,000 円増</td> </tr> </table>	貸付件数	32 件	前年度比 22 件増	貸付金額	5,788,000 円	同 3,646,000 円増
	貸付件数	32 件	前年度比 22 件増				
	貸付金額	5,788,000 円	同 3,646,000 円増				
	○ 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金特例貸付 申請は令和 4 年 9 月末で終了し、令和 5 年 1 月より償還が開始された。						
	<table border="1" data-bbox="566 1594 1417 1700"> <tr> <td>貸付件数</td> <td>98 件</td> <td>前年度比 320 件減</td> </tr> <tr> <td>貸付金額</td> <td>18,060,000 円</td> <td>同 60,970,000 円減</td> </tr> </table>	貸付件数	98 件	前年度比 320 件減	貸付金額	18,060,000 円	同 60,970,000 円減
貸付件数	98 件	前年度比 320 件減					
貸付金額	18,060,000 円	同 60,970,000 円減					
○ 新型コロナウイルス感染症の影響による総合支援資金特例貸付							
<table border="1" data-bbox="566 1841 1417 1946"> <tr> <td>貸付件数</td> <td>87 件</td> <td>前年度比 630 件減</td> </tr> <tr> <td>貸付金額</td> <td>46,360,000 円</td> <td>同 327,650,000 円減</td> </tr> </table>	貸付件数	87 件	前年度比 630 件減	貸付金額	46,360,000 円	同 327,650,000 円減	
貸付件数	87 件	前年度比 630 件減					
貸付金額	46,360,000 円	同 327,650,000 円減					

項 目	結 果		
(4)新型コロナウイルス感染症による自宅待機者支援事業(市受託)	イ 高額療養費の貸付(市受託)		
	貸付件数	59 件	前年度比 3 件増
	貸付金額	12,457,738 円	同 2,139,656 円減
	ウ 社会福祉資金の貸付		
	貸付件数	1 件	前年度比増減なし
	貸付金額	50,000 円	同 45,000 円増
	償還件数	6 件	同 2 件減
	償還金額	68,000 円	同 47,000 円減
	② フードバンク事業(生協や市民団体との連携による緊急食料の提供)		
	受入件数	81 件	前年度比 11 件増 企業・団体等 35 件 個人 46 件
	提供件数	306 件	前年度比 59 件増 個人 232 件 活動団体等 16 団体 74 件
	③ こども食堂活動団体への協力、支援		
	特定非営利活動法人や任意団体が運営するこども食堂へのボランティアの斡旋、食料品等の提供を行った。		
	④ 生活困窮者自立支援の充実に向けた協議		
生活困窮者支援のため、市、民生児童委員、地域包括支援センター、NPO 団体、ハローワークとの情報提供、情報共有を行った。			
開催回数 6 回			
濃厚接触者等により自宅待機を余儀なくされ生活必需品の購入が困難となった世帯を対象に、保健所及び市と連携し、緊急的に食料品や日用品の提供を行った。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食料品セット 4 件(前年度比 20 件減)</li> <li>・ 日用品セット 423 件(同 253 件増)</li> </ul>			

項 目	結 果															
(5)福祉人材センター協力事業（県社協受託）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児（紙おむつ） 162 件</li> <li>・乳幼児（粉ミルク） 20 件</li> <li>・女性（生理用品） 157 件（同 86 件増）</li> </ul> <p>福祉人材確保対策の充実強化を図るため、求人求職情報の提供など、地域の実情に応じた人材確保対策の推進を図った。</p> <p>① 福祉の仕事相談会</p> <table border="1" data-bbox="619 622 1366 725"> <tr> <td>開催回数</td> <td>12 回</td> <td>前年度比 1 回増</td> </tr> <tr> <td>相談件数</td> <td>12 件</td> <td>同 増減なし</td> </tr> </table> <p>② 福祉・介護の職場体験</p> <table border="1" data-bbox="619 842 1366 999"> <tr> <td>実施会場</td> <td>1 ヶ所</td> <td>前年度比 1 ヶ所減</td> </tr> <tr> <td>実施日数</td> <td>1 日</td> <td>同 10 日減</td> </tr> <tr> <td>体験者数</td> <td>1 名</td> <td>同 10 名減</td> </tr> </table>	開催回数	12 回	前年度比 1 回増	相談件数	12 件	同 増減なし	実施会場	1 ヶ所	前年度比 1 ヶ所減	実施日数	1 日	同 10 日減	体験者数	1 名	同 10 名減
開催回数	12 回	前年度比 1 回増														
相談件数	12 件	同 増減なし														
実施会場	1 ヶ所	前年度比 1 ヶ所減														
実施日数	1 日	同 10 日減														
体験者数	1 名	同 10 名減														
(6)認知症の人と家族の居場所づくりの支援	<p>① 認知症カフェ支援 ボランティア学園「あいづっこぜみな～る」の児童との交流を行い、連携した。</p> <p>② 認知症カフェ連絡会の運営 コロナ禍におけるカフェ運営の現状や対策について情報交換を行った。 開催回数 5 回（前年度比増減なし）</p> <p>③ 河東カフェの開催（俺ん家カフェ） 感染状況に配慮しながら、認知症の方やその家族と地域住民との交流の場として開催した。 開催回数 4 回（前年度比 1 回増） 延利用者数 30 名（同 13 名増）</p> <p>④ 北会津ほたるカフェの開催支援 認知症や障がい等の有無に関わらず、誰もが集える交流の場を支援した。 開催回数 18 回（前年度比 3 回増） 延利用者数 192 名（同 53 名増）</p>															

項 目	結 果						
(7)未来きぼう応援金	<p data-bbox="485 275 1497 360">ひとり親世帯等の高等学校等進学を支援するため、教育サポート基金を活用し支援した。</p> <table border="1" data-bbox="619 416 1362 521"> <tbody> <tr> <td data-bbox="619 416 794 465">交付件数</td> <td data-bbox="794 416 1034 465">54 件</td> <td data-bbox="1034 416 1362 465">前年度比 5 件増</td> </tr> <tr> <td data-bbox="619 465 794 521">交付金額</td> <td data-bbox="794 465 1034 521">2,700,000 円</td> <td data-bbox="1034 465 1362 521">同 250,000 円増</td> </tr> </tbody> </table>	交付件数	54 件	前年度比 5 件増	交付金額	2,700,000 円	同 250,000 円増
交付件数	54 件	前年度比 5 件増					
交付金額	2,700,000 円	同 250,000 円増					

### 3. 地域福祉総合推進事業（ふれあいのまちづくり事業）

項 目	結 果																
(1)第2期地域福祉活動計画の進捗管理	<p>計画の基本施策、地域ごとの重点的な取組の実施、また、会津若松若松市地域福祉計画等推進会議による評価・検証に向けて取りまとめを行った。</p>																
(2)小地域ネットワーク組織化事業の推進	<p>地域の支え合い、助け合いの基盤づくりを進めるため、「地域支え合い団体(地区社協)」の組織化に取り組み、目標としていた3地区において設立に至った。</p> <p><b>令和4年4月 大戸まちづくり協議会(大戸まちづくり協議会福祉部会を地区社協に位置づけ)</b></p> <p><b>令和4年10月 城西ぬくもりネットワーク</b></p> <p><b>令和4年12月 日新地区社会福祉協議会</b></p> <p>また、他地区においても、引き続き各種地域ケア会議等に参加し、関係機関との関係づくりを進めた。</p> <p>① 既存地区への支援</p> <p>ア 東山地区「東山・人と地域をつなぐ会」</p> <p>「つなぐ会たより」を毎月発行し、活動について関係機関に周知した。また、地域で活動するボランティアの報告や、交流会「ありがとうの会」を開催した。</p> <p>イ 北会津地区「北会津ふれあいネットワーク」</p> <table border="1" data-bbox="515 1384 1465 1798"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健幸スクール北会津校の実施</td> <td>209名</td> </tr> <tr> <td>あんしんバトン事業配布</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>SOSネットワーク模擬訓練、防災訓練</td> <td>44名</td> </tr> <tr> <td>在宅要介護世帯、障がい児者激励品給付事業</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>一人暮らし高齢者おせち料理給付事業</td> <td>89名</td> </tr> <tr> <td>一人暮らし高齢者ヤクルト給付事業</td> <td>86名</td> </tr> <tr> <td>一人暮らし高齢者支援事業</td> <td>184名</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	延人数	健幸スクール北会津校の実施	209名	あんしんバトン事業配布	8名	SOSネットワーク模擬訓練、防災訓練	44名	在宅要介護世帯、障がい児者激励品給付事業	20名	一人暮らし高齢者おせち料理給付事業	89名	一人暮らし高齢者ヤクルト給付事業	86名	一人暮らし高齢者支援事業	184名
事業名	延人数																
健幸スクール北会津校の実施	209名																
あんしんバトン事業配布	8名																
SOSネットワーク模擬訓練、防災訓練	44名																
在宅要介護世帯、障がい児者激励品給付事業	20名																
一人暮らし高齢者おせち料理給付事業	89名																
一人暮らし高齢者ヤクルト給付事業	86名																
一人暮らし高齢者支援事業	184名																

項 目	結 果																											
	<p>ウ 湊地区「NPO法人みんなと湊まちづくりネットワーク」 新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった行事もあったが、おでかけふれあいサロン「買い物バスツアー」は継続開催した。</p> <p>エ 河東地区「河東ふれあいネットワーク」</p> <table border="1" data-bbox="485 568 1398 1279"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役員会、総務会</td> <td>15回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>地域ボランティア普及事業</td> <td>3回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>認知症見守りネットワーク事業</td> <td>2回</td> <td>80名</td> </tr> <tr> <td>地域から始まるふくしの時間</td> <td>中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>暮らしの応援事業 (一人暮らしの会・配食サービス・スマホ教室等)</td> <td>17回</td> <td>599名</td> </tr> <tr> <td>健幸サポート事業 (ステップアップ講座・ボッチャ普及事業等)</td> <td>36回</td> <td>723名</td> </tr> <tr> <td>地域福祉活動事業 (地域福祉講座開催)</td> <td>1回</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td>かわらばん(第5・6号)の発行</td> <td colspan="2">河東地区全戸配布</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 新規設立地区への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大戸地区(大戸まちづくり協議会) 福祉部会を地区社協として位置づけ、交通弱者への移動支援実証実験や移動販売の誘致などの取組を行った。</li> <li>○ 城西地区(城西ぬくもりネットワーク) 感染症対策に留意し、一人暮らし高齢者昼食会「秋のつどい」や「地域ささえあい担い手講座」を開催した。</li> <li>○ 日新地区(日新地区社会福祉協議会) 感染症対策に留意し、救命救急講習会や「地域ささえあい担い手講座」を開催した。</li> </ul>	事業名	開催回数	参加人数	役員会、総務会	15回	—	地域ボランティア普及事業	3回	—	認知症見守りネットワーク事業	2回	80名	地域から始まるふくしの時間	中止		暮らしの応援事業 (一人暮らしの会・配食サービス・スマホ教室等)	17回	599名	健幸サポート事業 (ステップアップ講座・ボッチャ普及事業等)	36回	723名	地域福祉活動事業 (地域福祉講座開催)	1回	51名	かわらばん(第5・6号)の発行	河東地区全戸配布	
事業名	開催回数	参加人数																										
役員会、総務会	15回	—																										
地域ボランティア普及事業	3回	—																										
認知症見守りネットワーク事業	2回	80名																										
地域から始まるふくしの時間	中止																											
暮らしの応援事業 (一人暮らしの会・配食サービス・スマホ教室等)	17回	599名																										
健幸サポート事業 (ステップアップ講座・ボッチャ普及事業等)	36回	723名																										
地域福祉活動事業 (地域福祉講座開催)	1回	51名																										
かわらばん(第5・6号)の発行	河東地区全戸配布																											



項 目	結 果		
(3)高齢者等地域活動支援の推進	② 会議等への参加		
	民児協理事会・総会・研修会	15 回	前年度比 5 回増
	地区民児協会議	44 回	同 21 回増
	包括ケア会議	30 回	同 1 回増
	包括ミニケア会議	23 回	同 3 回増
	地区社協設立 8 地区定例会、役員会、イベント等	39 回	同 7 回増
	地域支え合い団体（地区社協）の説明	8 回	区長会等、地区組織への説明
	① ふれあい・いきいきサロン活動支援事業		
	<p>地域の高齢者とボランティアが共同で企画・運営する仲間づくりの活動に対し、助成金の交付と職員の派遣など活動の推進を図った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により活動を縮小、休止していた団体が、感染対策を講じての開催や、短時間に縮小して開催するなどの工夫が見られ、実施団体はコロナ前の水準に戻った。また、講師派遣の周知を広く行い、講師派遣回数が増加にもつながった。</p>		
	実施団体数	115 団体	前年度比 17 団体増
助成金額	2,832,800 円	同 715,600 円増	
開催回数	2,612 回	同 62 回減	
講師派遣回数	110 回	同 84 回増	
<p>② 空き家等を活用した支え合い拠点認定制度の実施  申請件数：1 件（前年度比増減なし）  認定件数：1 件（同 増減なし）</p>			
<p>③ 一人暮らし高齢者会食会事業  民生児童委員協議会単位：2 地区実施。（行仁、城西）  城西地区は地区社協事業に移行して実施。  5 地区は感染症予防のため未実施。</p>			

項 目	結 果																										
(4)福祉団体育成・支援事業	<p>④ 福祉台帳及び緊急連絡カード配備事業 民生児童委員と協力し、要支援者の実態把握と緊急時における対応を支援した。 緊急連絡カード新規 若松 79 件 河東 16 件</p> <p>社会貢献活動を行う 11 団体に対し、活動費の助成や運営を支援した。</p>																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="499 629 1246 678"></th> <th data-bbox="1246 629 1509 678">助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="499 678 1246 728">会津若松市区長会</td> <td data-bbox="1246 678 1509 728">506,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 728 1246 777">会津若松市民生児童委員協議会</td> <td data-bbox="1246 728 1509 777">400,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 777 1246 826">会津若松市各方部民生児童委員協議会</td> <td data-bbox="1246 777 1509 826">2,315,700 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 826 1246 875">会津若松市老人クラブ連合会</td> <td data-bbox="1246 826 1509 875">100,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 875 1246 925">会津若松身体障がい者福祉会</td> <td data-bbox="1246 875 1509 925">70,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 925 1246 974">認知症の人と家族の会福島県支部会津地区</td> <td data-bbox="1246 925 1509 974">50,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 974 1246 1023">会津若松地区更生保護女性会</td> <td data-bbox="1246 974 1509 1023">100,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 1023 1246 1072">会津若松市保育士会</td> <td data-bbox="1246 1023 1509 1072">100,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 1072 1246 1122">会津若松市保育所連合会</td> <td data-bbox="1246 1072 1509 1122">100,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 1122 1246 1171">会津若松市保育所保護者会連合会</td> <td data-bbox="1246 1122 1509 1171">50,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 1171 1246 1220">会津若松市子どもまつり実行委員会</td> <td data-bbox="1246 1171 1509 1220">100,000 円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 1220 1246 1283" style="text-align: center;">合 計</td> <td data-bbox="1246 1220 1509 1283">3,891,700 円</td> </tr> </tbody> </table>		助成金額	会津若松市区長会	506,000 円	会津若松市民生児童委員協議会	400,000 円	会津若松市各方部民生児童委員協議会	2,315,700 円	会津若松市老人クラブ連合会	100,000 円	会津若松身体障がい者福祉会	70,000 円	認知症の人と家族の会福島県支部会津地区	50,000 円	会津若松地区更生保護女性会	100,000 円	会津若松市保育士会	100,000 円	会津若松市保育所連合会	100,000 円	会津若松市保育所保護者会連合会	50,000 円	会津若松市子どもまつり実行委員会	100,000 円	合 計	3,891,700 円
		助成金額																									
	会津若松市区長会	506,000 円																									
	会津若松市民生児童委員協議会	400,000 円																									
	会津若松市各方部民生児童委員協議会	2,315,700 円																									
	会津若松市老人クラブ連合会	100,000 円																									
	会津若松身体障がい者福祉会	70,000 円																									
	認知症の人と家族の会福島県支部会津地区	50,000 円																									
	会津若松地区更生保護女性会	100,000 円																									
	会津若松市保育士会	100,000 円																									
	会津若松市保育所連合会	100,000 円																									
	会津若松市保育所保護者会連合会	50,000 円																									
	会津若松市子どもまつり実行委員会	100,000 円																									
	合 計	3,891,700 円																									
(5)ふれあいのまちづくり地域福祉活動助成事業	<p>社会福祉団体、地域ボランティアグループ、NPO法人等が行うボランティア活動や地域との交流事業に対し、共同募金配分金を原資として助成を行った。</p> <p>○ 助成団体数 4 団体（前年度比 1 団体減） ○ 助成金額 420,000 円（同 30,000 円減）</p>																										
(6)子ども食堂応援金事業	<p>市内で子ども食堂を運営している団体に、子ども食堂サポート基金（寄付金による基金）を原資として食材費の支援を行った。</p> <p>○ 助成団体数 2 団体 ○ 助成金額 377,000 円</p>																										

項 目	結 果		
(7)実習生の受入れ	社会福祉士実習	4名	前年度比1名増
	介護福祉士実習	0名	同 増減なし
	介護支援専門員実習	1名	同 増減なし
	介護職員初任者実習	4名	同 5名減
	教員フォローアップ研修	2名	同 2名増
	ソーシャルワーク研修	4名	同 4名増
	中学生職場体験研修	2名	同 2名増
	職場体験	12名	同 12名増
(8)福祉バス運行事業	運 行 日 数	20日	前年度比増減なし
	延利用団体数	20団体	同 増減なし
	延利用者数	257名	同 8名増
(9)奉仕銀行設置運営事業	寄附物品の受入と払出を行った。		
	受 入	90件	前年度比44件増（日用品等）
	払 出	90件	同 44件増

#### 4. ボランティア事業

項 目	結 果																																				
(1)会津若松市ボランティア学園事業	<p>地域住民がボランティア活動を身近に感じ、気軽に参加できる環境を整備するため、学園を通して情報の積極的発信や集約化、相談窓口の充実、人材育成、広報・周知を行った。(開校5年目)</p> <p>① 受講者  延人数 68名(前年度比35名減)  延卒業生数 42名(同17名減)  実人数 61名(同25名減)  実卒業生数 36名(同9名減)</p> <p>② 開催状況  講座回数 65回(前年度比1回増)</p> <table border="1" data-bbox="507 943 1477 1552"> <thead> <tr> <th>講 座 名</th> <th>回数</th> <th>定員</th> <th>受講者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初等課程</td> <td>8回</td> <td>10名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>傾聴ボランティアゼミナ～る</td> <td>11回</td> <td>10名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>認知症サポート・介護予防 ゼミナ～る</td> <td>7回</td> <td>10名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>あいづっこゼミナ～る</td> <td>11回</td> <td>10名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>サロンサポーターゼミナ～る</td> <td>8回</td> <td>10名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>スマホサポーターゼミナ～る</td> <td>8回</td> <td>10名</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>災害ボランティアセンター サポーターゼミナ～る</td> <td>4回</td> <td>10名</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>安心して暮らせる社会のための 権利擁護ゼミナ～る</td> <td>8回</td> <td>10名</td> <td>8名</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 行事  ○ 入学式 5月8日開催  ○ ボランティアフェスタ 10月9日縮小開催  ○ 修学旅行 10月14日開催(浪江・双葉方面)  ○ 卒業式 3月11日開催</p>	講 座 名	回数	定員	受講者	初等課程	8回	10名	10名	傾聴ボランティアゼミナ～る	11回	10名	4名	認知症サポート・介護予防 ゼミナ～る	7回	10名	6名	あいづっこゼミナ～る	11回	10名	8名	サロンサポーターゼミナ～る	8回	10名	9名	スマホサポーターゼミナ～る	8回	10名	12名	災害ボランティアセンター サポーターゼミナ～る	4回	10名	11名	安心して暮らせる社会のための 権利擁護ゼミナ～る	8回	10名	8名
講 座 名	回数	定員	受講者																																		
初等課程	8回	10名	10名																																		
傾聴ボランティアゼミナ～る	11回	10名	4名																																		
認知症サポート・介護予防 ゼミナ～る	7回	10名	6名																																		
あいづっこゼミナ～る	11回	10名	8名																																		
サロンサポーターゼミナ～る	8回	10名	9名																																		
スマホサポーターゼミナ～る	8回	10名	12名																																		
災害ボランティアセンター サポーターゼミナ～る	4回	10名	11名																																		
安心して暮らせる社会のための 権利擁護ゼミナ～る	8回	10名	8名																																		

項 目	結 果																		
(2) ボランティアマッチング事業	<p>ボランティア活動、市民活動の周知・啓発、人材養成、相談業務、マッチング事業に取り組んだ。</p> <p>① コミュニケーションサービス「あいべあ」の登録 「ありがとね😊ボランティア」登録者を対象に推奨し、ボランティア情報の発信を行った。 129名登録</p> <p>② 相談・マッチング</p> <table border="1" data-bbox="560 719 1406 819"> <tr> <td>相談件数</td> <td>1,076件</td> <td>前年度比 134件減</td> </tr> <tr> <td>コーディネート数</td> <td>245回</td> <td>同 38回増</td> </tr> </table>	相談件数	1,076件	前年度比 134件減	コーディネート数	245回	同 38回増												
相談件数	1,076件	前年度比 134件減																	
コーディネート数	245回	同 38回増																	
(3) 自分発見ボランティア事業	<p>高校生・専門学校生・大学生を対象に、ボランティア活動を通して、自分自身の生き方と人間や社会を見つめる目を育む機会として、みんなで支え合う福祉のまちづくりに寄与することを目的に実施した。</p> <table border="1" data-bbox="633 1070 1350 1223"> <tr> <td>時 期</td> <td>令和4年7月～令和5年1月</td> </tr> <tr> <td>受入施設</td> <td>11施設（前年度比3施設減）</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>71名（同 24名減）</td> </tr> </table>	時 期	令和4年7月～令和5年1月	受入施設	11施設（前年度比3施設減）	参加者数	71名（同 24名減）												
時 期	令和4年7月～令和5年1月																		
受入施設	11施設（前年度比3施設減）																		
参加者数	71名（同 24名減）																		
(4) 除雪ボランティア事業	<p>地域で支え合うつながりづくりを目的に、地域住民やボランティアによる要援護世帯への除雪活動（市受託の間口除雪も含む）を支援した。</p> <p>① 地域ぐるみ除雪ボランティア</p> <table border="1" data-bbox="614 1473 1369 1682"> <tr> <td>組織地区数</td> <td>93地区</td> <td>前年度比 1地区増</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>723名</td> <td>同 44名減</td> </tr> <tr> <td>除雪回数</td> <td>3,140回</td> <td>同 3,839回減</td> </tr> <tr> <td>間口回数</td> <td>2,175回</td> <td>同 3,088回減</td> </tr> </table> <p>② スノーバスターズ（全市対応）</p> <table border="1" data-bbox="614 1783 1369 1883"> <tr> <td>登録者数</td> <td>202名</td> <td>前年度比 62名減</td> </tr> <tr> <td>除雪回数</td> <td>43回</td> <td>同 104回減</td> </tr> </table> <p>活動感謝ポイント制度「ありがとね」（運用期間2年）を「ありがとね😊ボランティアポイント」へ一元化した。</p>	組織地区数	93地区	前年度比 1地区増	登録者数	723名	同 44名減	除雪回数	3,140回	同 3,839回減	間口回数	2,175回	同 3,088回減	登録者数	202名	前年度比 62名減	除雪回数	43回	同 104回減
組織地区数	93地区	前年度比 1地区増																	
登録者数	723名	同 44名減																	
除雪回数	3,140回	同 3,839回減																	
間口回数	2,175回	同 3,088回減																	
登録者数	202名	前年度比 62名減																	
除雪回数	43回	同 104回減																	

項 目	結 果
(5) ボランティア活動支援の充実	<p>① ボランティア登録者に対する情報発信とマッチングの効率化を図るため、インターネットの活用、特に公式LINEの導入について検討した。</p> <p>② 「ありがとね☺ボランティア」としてポイント事業を統一し、利用者に分かりやすい制度に改めた。 145名登録</p> <p>③ ボランティア活動保険の加入促進 加入者数 2,805名（前年度比140名減）</p> <p>④ ボランティア活動機材の貸出 機材種類 14種類 車いす、白杖、アイマスク、高齢者疑似体験セット、テント、レクリエーション用具、点字板、鍋・釜、ポータブルトイレ、スクリーン、ベッド、誘導棒、ブルーシート、発電機 総貸出件数 73件（前年度比24件増）</p> <p>⑤ ボランティア連絡協議会主催の「居場所きばらし」の活動支援を行い、ボランティア間の情報共有を図った。 9回開催</p>
(6) 企業の社会貢献活動への支援	<p>① ヤクルト愛の訪問活動 85歳以上の単身世帯への週1回の安否確認事業について、連絡調整等の支援を行った。 利用者数 485名（前年度比40名減）</p> <p>② 電気点検・清掃ボランティア活動 東北電力株式会社による電気点検活動について、連絡調整等の支援を行った。 東山地区 13件</p>
(7) 生活支援相談員配置事業（県社協受託）	<p>生活支援相談員2名と避難者地域支援コーディネーター1名を配置し、被災者・避難者の生活復興のため支援を行った。</p>

項 目	結 果																		
(8)障がい者支援センターカムカムボランティア事業	<table border="1" data-bbox="603 295 1378 609"> <thead> <tr> <th>活 動 内 容</th> <th>回 数 等</th> <th>前 年 度 比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別訪問活動</td> <td>220 回</td> <td>8 回 増</td> </tr> <tr> <td>サロン・交流会参加</td> <td>6 回</td> <td>6 回 増</td> </tr> <tr> <td>研修会・会議等</td> <td>48 回</td> <td>3 回 減</td> </tr> <tr> <td>サロン開催</td> <td>4 回</td> <td>4 回 減</td> </tr> <tr> <td>訪問世帯</td> <td>172 世帯</td> <td>13 世帯 減</td> </tr> </tbody> </table> <p>ボランティア相談及び派遣窓口を担い、障がい者の地域生活を支援した。</p> <p>① 相談・マッチング  相談件数 958 件（前年度比 215 件増）  支援回数 607 回（同 91 回増）</p> <p>② ボランティアポイント事業(再掲)  障がいの程度に関わらず、誰でもボランティア活動に参加しやすい環境を作り、障がい者の社会参加を促すとともにボランティアのすそ野を広げる取り組みとして、以前のカムカムボランティアポイント制度を「ありがとね☺ボランティアポイント」に一元化した。  参加者 145 名（前年度比 72 名増）  （うち障がい者 26 名（同 1 名増））</p> <p>③ ボランティア交流会「クローバー」開催支援 6 回開催</p>	活 動 内 容	回 数 等	前 年 度 比	個別訪問活動	220 回	8 回 増	サロン・交流会参加	6 回	6 回 増	研修会・会議等	48 回	3 回 減	サロン開催	4 回	4 回 減	訪問世帯	172 世帯	13 世帯 減
活 動 内 容	回 数 等	前 年 度 比																	
個別訪問活動	220 回	8 回 増																	
サロン・交流会参加	6 回	6 回 増																	
研修会・会議等	48 回	3 回 減																	
サロン開催	4 回	4 回 減																	
訪問世帯	172 世帯	13 世帯 減																	
(9)福祉教育の拡充	<p>① 出前福祉体験教室  小・中学校障がい理解促進事業出前講座として、子どもの時から福祉の心を育むため、福祉施設・教育機関・ボランティア・関係団体と連携した福祉教育の推進に取り組んだ。</p> <table border="1" data-bbox="485 1711 1497 1962"> <tbody> <tr> <td>回 数</td> <td>38 回（前年度比 6 回増）</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>14 校（同 1 校減）  一箕小・行仁小・謹教小・城西小・河東学園小・大戸小・日新小・小金井小・神指小・城南小・東山小・松長小・北会津中・会津学鳳中</td> </tr> </tbody> </table>	回 数	38 回（前年度比 6 回増）	場 所	14 校（同 1 校減） 一箕小・行仁小・謹教小・城西小・河東学園小・大戸小・日新小・小金井小・神指小・城南小・東山小・松長小・北会津中・会津学鳳中														
回 数	38 回（前年度比 6 回増）																		
場 所	14 校（同 1 校減） 一箕小・行仁小・謹教小・城西小・河東学園小・大戸小・日新小・小金井小・神指小・城南小・東山小・松長小・北会津中・会津学鳳中																		

項 目	結 果		
(10) 災害ボランティアセンター支援体制の強化	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="485 315 639 517">内 容</td> <td data-bbox="639 315 1497 517">           8 講座            高齢者疑似体験・車いす・白杖・点字・手話・            障がい者スポーツ体験（ボッチャ）・ふくし講話・            認知症に関する講話         </td> </tr> </table>	内 容	8 講座 高齢者疑似体験・車いす・白杖・点字・手話・ 障がい者スポーツ体験（ボッチャ）・ふくし講話・ 認知症に関する講話
	内 容	8 講座 高齢者疑似体験・車いす・白杖・点字・手話・ 障がい者スポーツ体験（ボッチャ）・ふくし講話・ 認知症に関する講話	
<p>② サービスラーニング(児童生徒を対象とした地域貢献学習) 一箕小学校をモデル校に指定し、5 学年（103 名）を対象に「障がいがあるってどういうこと」をテーマとして障がいについて理解し、多様性を認め合う学習、体験活動を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域での交流活動は未実施となった。<b>また、モデル校の増に向けて各学校に働きかけを行ったが、指定には至らなかった。</b></p> <p>① 災害ボランティアセンター設置運営に関する行政・関係機関との連携 市防災訓練に参加、関係部署と連携し災害ボランティアセンターの設置訓練を行った。</p> <p>② ボランティア学園と連携した人材の育成 ボランティア学園「災害ボランティアセンターサポーターゼミナ～る」修了生 10 名にサポーターとして登録していただいた。</p>			



## 5. いきいき健幸長寿事業

項 目	結 果			
(1)老人福祉センター運営事業	① 利用状況			
	開館日数	295日	前年度比 22日増	
	年間目標	延 10,000名	達成率 134.2%	
	利用者数	男性	延 6,866名	前年度比 2,958名増
		女性	延 6,556名	同 2,015名増
		合計	延 13,422名	同 4,973名増
	1日平均利用者数	45.5名	同 14.6名増	
	健康相談	延 2,276名	同 1,043名増	
	ヘルストロン利用	延 821名	同 388名増	
	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による休館や利用自粛が無かったことや入浴の再開もあり、利用者数が前年度比増となった。</p>			
	<p>ア 祝日の開館 勤労感謝の日 18名</p>			
	<p>イ 無料デーの開催 5/24・7/20・9/19（敬老の日）・11/24 260名</p>			
	<p>ウ 誕生日祝い無料券配布事業 165名</p>			
	② 講座等開催状況			
ア 主催講座				
講 座 名	回数	延人数	前年度比	
籐手芸	15回	253名	61名増	
社交ダンス	6回	60名	101名減	
華道	15回	208名	6名減	
スポーツ民踊	13回	139名	7名増	
書道	45回	457名	89名増	
水墨画	30回	212名	12名増	

項 目	結 果				
(2)介護予防事業	イ 自主クラブ				
	ク ラ ブ 名	回数	延人数	前年度比	
	ぴんぽん	83 回	1,184 名	668 名増	
	太極拳	42 回	399 名	19 名減	
	創作舞踊	15 回	62 名	13 名増	
	細字・実用書	40 回	435 名	130 名増	
	パソコン	68 回	485 名	153 名減	
	レク・ダンス	48 回	657 名	252 名増	
	日舞	23 回	59 名	7 名減	
	折り紙	27 回	223 名	22 名増	
	絵手紙	24 回	215 名	39 名増	
	パステルアート	12 回	130 名	106 名増	
	長生き(息)健康ヨガ	40 回	337 名	186 名増	
	愛サークル(社交ダンス)	35 回	292 名	176 名増	
	ウ その他	事 業 名	回数	延参加者数	備 考
	季節の行事	1 回	20 名	ミントの湯	
	単発講座	40 回	400 名	健康教室、手芸講座等	
	初めてのスマホ教室	12 回	158 名		
	交流会	6 回	61 名	希ららカフェ(利用者間交流)	
	① 希らら健幸教室事業	介護認定を受けていない高齢者に対し、地域包括支援センターや関係機関と連携し、地域で継続して生活できるよう介護予防運動や知識の普及・啓発を行った。			
ア 地域サロンでの講師(講話・運動など)	113 回(前年度比 61 回増)				
イ きたあいづスポーツクラブでの運動指導	11 回(前年度比 9 回減)				

項 目	結 果																												
<p>(3)会津若松市健幸スクール事業</p> <p>(4)北会津保健センター事業（指定管理事業）</p>	<p>ウ スクエアステップ教室 43回 540名（前年度比8回増、254名増）</p> <p>エ 市や地域包括支援センターからの講師依頼 23回（前年度比6回増）</p> <p>オ その他（希ららを活用した教室） 43回 215名（前年度比16回増、111名増） 会津木綿ミシン教室、転ばぬ先のストレッチ、 スマホ何でも相談会、テーブルゲーム等</p> <p>② 一般介護予防事業（いきいきわくわく介護予防教室・市受託）</p> <table border="1" data-bbox="512 831 1473 1384"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">老人福祉センター</td> <td>8コース</td> <td>64回</td> <td>前年度比20回増</td> </tr> <tr> <td>延参加者数</td> <td>680名</td> <td>同 154名増</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">湊地区</td> <td>1コース</td> <td>8回</td> <td>同 増減なし</td> </tr> <tr> <td>延参加者数</td> <td>70名</td> <td>同 1名増</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">北会津地区</td> <td>3コース</td> <td>24回</td> <td>同 10回増</td> </tr> <tr> <td>延参加者数</td> <td>245名</td> <td>同 84名増</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">河東地区</td> <td>3コース</td> <td>24回</td> <td>同 7回増</td> </tr> <tr> <td>延参加者数</td> <td>250名</td> <td>同 90名増</td> </tr> </tbody> </table> <p>希らら校に引き続き、河東校、令和4年5月に北会津校（主催・北会津ふれあいネットワーク）を開校した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 希らら校 春コース参加者 15名 延人数 149名 秋コース参加者 13名 延人数 143名 フォローアップ講座 延人数 30名</li> <li>○ 河東校 年間コース参加者 19名 延人数 292名</li> <li>○ <b>北会津校 年間コース参加者 20名 延人数 209名</b></li> </ul> <p>市民の保健・福祉の増進を図るため、「健康と交流」をコンセプトとした事業を展開するとともに、「ふれあいの湯」入浴券売機を新規に導入するなど利用促進に取り組んだ。</p>	老人福祉センター	8コース	64回	前年度比20回増	延参加者数	680名	同 154名増	湊地区	1コース	8回	同 増減なし	延参加者数	70名	同 1名増	北会津地区	3コース	24回	同 10回増	延参加者数	245名	同 84名増	河東地区	3コース	24回	同 7回増	延参加者数	250名	同 90名増
	老人福祉センター		8コース	64回	前年度比20回増																								
延参加者数		680名	同 154名増																										
湊地区	1コース	8回	同 増減なし																										
	延参加者数	70名	同 1名増																										
北会津地区	3コース	24回	同 10回増																										
	延参加者数	245名	同 84名増																										
河東地区	3コース	24回	同 7回増																										
	延参加者数	250名	同 90名増																										

項 目	結 果			
	○ 保健センター			
	開所日数	241日	前年度比3日減	
	年間目標	38,000名	—	
	延利用者数	35,103名	目標達成率 92.4% 前年度比617名減	
	1日平均	145.7名	同 0.7名減	
	○ 保養施設			
	開所日数	310日	前年度比増減なし	
	年間目標	34,000名	—	
	延利用者数	29,057名	目標達成率 85.5% 前年度比1,973名減	
	1日平均	93.7名	前年度比6.4名減	
	※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、8/30～9/1 (3日間)休館			
	○ 企画			
	事業名	回数	延利用者数	前年度比
	サロン応援企画	17団体	196名	63名増
	フィットネススクール	24回	183名	48名増
	キッズスペース・子育て図書館	—	96名	113名減
	ほたるカフェ(認知症・子育て・障がい)	18回	192名	53名増
	○ 市民自ら行っている健康づくり教室への支援			
	内容	回数	延利用者数	前年度比
	よつばの会(ピラティス)	23回	103名	13名増
	3Bジャスミン	4回	11名	1名増
りんどう会	4回	23名	—	

## 6. 子育て支援事業

項 目	結 果																								
(1) 湊しらとり保育園の運営（指定管理事業）	<p>子どもたちの健やかな育ちのために、地域の協力を得ながら個々の発達に応じた保育活動や子育て支援を行った。</p> <p>① 保育日数 291日（前年度比5日増）</p> <p>② 登録園児数</p> <table border="1" data-bbox="612 640 1369 1052"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>園児数</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0歳児</td> <td>2名</td> <td>2名減</td> </tr> <tr> <td>1歳児</td> <td>4名</td> <td>2名減</td> </tr> <tr> <td>2歳児</td> <td>6名</td> <td>5名減</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>11名</td> <td>7名増</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>5名</td> <td>6名減</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>11名</td> <td>6名増</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39名</td> <td>2名減</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 利用者数 1日平均30.7名（前年度比0.4名増）</p> <p>④ 主な事業</p> <p>ア 幼児英語保育 4・5歳児を対象とした幼児英語教室を実施した。 5～12月 月2回 計16回</p> <p>イ 食育 地元の野菜を使用した給食の提供及び子どもたちが畑で野菜づくり等を行い、収穫物を給食として提供した。</p> <p>ウ 体力づくり 毎日の活動の中で、体操や身体を動かす時間を設け、体力向上に努めた。</p> <p>エ かたりべを聞く 地域の方による方言を使った昔話を聞き、言葉に対する興味関心を深めた。 9回開催</p>	年齢	園児数	前年度比	0歳児	2名	2名減	1歳児	4名	2名減	2歳児	6名	5名減	3歳児	11名	7名増	4歳児	5名	6名減	5歳児	11名	6名増	合計	39名	2名減
年齢	園児数	前年度比																							
0歳児	2名	2名減																							
1歳児	4名	2名減																							
2歳児	6名	5名減																							
3歳児	11名	7名増																							
4歳児	5名	6名減																							
5歳児	11名	6名増																							
合計	39名	2名減																							

項 目	結 果																								
(2)放課後児童健全育成事業（市受託）	<p>オ 地域交流 湊中学校、湊小学校との交流を行った。</p> <p>⑤ 乳児家庭全戸訪問事業（市受託） 湊地区における対象家庭を訪問し、乳児や保護者の心身の状況、養育環境の把握、育児に関する不安や悩みに対する相談等、早期からの子育て支援に取り組んだ。 訪問世帯数 3世帯（前年度比1世帯増）</p> <p>地域施設・団体との交流を図りながら、労働等により日中保護者が家庭にいない小学生に対し、放課後における遊びや生活の場を提供した。 なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、事業の中止や延期などの措置を講じた。</p> <p>① 湊こどもクラブ（湊小学校内） ア 年間開所日数 267日（前年度比増減なし）</p> <p>イ 登録児童数</p> <table border="1" data-bbox="619 1220 1302 1630"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>児童数</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>4名</td> <td>4名減</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>8名</td> <td>2名増</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>6名</td> <td>3名増</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>2名</td> <td>2名減</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>4名</td> <td>4名増</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>0名</td> <td>3名減</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24名</td> <td>増減なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 利用者数 1日平均14.8名（前年度比1.5名減）</p> <p>② 松長第一こどもクラブ（松長コミュニティセンター内） ア 年間開所日数 291日（前年度比1日減）</p>	学年	児童数	前年度比	1年	4名	4名減	2年	8名	2名増	3年	6名	3名増	4年	2名	2名減	5年	4名	4名増	6年	0名	3名減	合計	24名	増減なし
学年	児童数	前年度比																							
1年	4名	4名減																							
2年	8名	2名増																							
3年	6名	3名増																							
4年	2名	2名減																							
5年	4名	4名増																							
6年	0名	3名減																							
合計	24名	増減なし																							

項 目	結 果			
(3)障害児通所支援事業（会津通園訓練センターたんぼぼ園）	イ	登録児童数		
		学年	児童数	前年度比
		1年	13名	1名増
		2年	11名	2名増
		3年	7名	4名減
		4年	9名	2名減
		5年	8名	3名増
		6年	2名	1名増
		合計	50名	1名増
		ウ	利用者数 1日平均 31.2名（前年度比 1.7名減）	
		③ 松長第二こどもクラブ（松長小学校内）		
		ア	年間開所日数 294日（前年度比 2日増）	
		イ	登録児童数	
		学年	児童数	前年度比
		1年	10名	増減なし
		2年	9名	1名増
		3年	6名	4名減
		4年	8名	5名増
	5年	2名	増減なし	
	6年	1名	2名減	
	合計	36名	増減なし	
	ウ	利用者数 1日平均 21.3名（前年度比 0.2名増）		
	エ	松長こどもクラブ合同事業		
		クラブ間の交流を深めるため、合同遠足を実施した。		
		障がいのある児童に対して、基本的動作の習得及び集団生活		
		が送れるよう、指導・訓練を行った。園庭を利用した畑づくり		
		や会津若松駅で行われた展示会に児童の作品を出展するなど、		
		施設の特性を生かした事業展開に努めた。		

項 目	結 果				
	① 通所支援事業				
	○ 児童発達支援（未就学児・午前）				
	○ 放課後等デイサービス（小学生から高校生・午後）				
	開所日数	242日		前年度比増減なし	
	目標／日	午前	1名	目標達成率 14.0%	
		午後	10名	同 108.2%	
		合計	11名	同 99.6%	
	延利用人数	午前	34名	前年度比 23名増	
		午後	2,618名	同 6名減	
		合計	2,652名	同 17名増	
	稼働率	99.6%		同 4.0%増	
	1日平均	午前	0.1名	同 増減なし	
		午後	10.8名	同 0.9名増	
	ア 児童発達支援センターに向けた行政や関係機関との調整				
	イ 施設的环境整備				
	ウ 施設開放事業				
	③ タイムケア事業（日中一時支援事業）				
	障がいのある児童を早朝や夕方の時間帯を中心に一時預かり支援を行った。				
	受託先：会津若松市、喜多方市、会津美里町、会津坂下町、南会津町				
	開所日数	242日		前年度比 増減なし	
目標／日	6名		目標達成率 108.6%		
延利用人数	1,577名		前年度比 277名増		
稼働率	108.6%		同 19.1%増		
1日平均	6.5名		同 1.1名増		
③ 保育所等訪問支援事業					
令和5年10月の児童発達支援センター移行に向け、令和4年10月20日より事業を開始した。					
利用件数 0件					



7. 障がい福祉サービス事業	
項 目	結 果
(1)障がい児通所支援事業	(6.子育て支援事業に記載)
(2)障がい者支援センターカムカムボランティア事業	(4.ボランティア事業に記載)
(3)障がい者日常生活支援事業	<p>自立した日常生活や社会生活が送れるよう身体介護、家事援助の支援を行い、在宅生活の継続を援助した。しかし、利用者や家族の状況が変化し、施設入所や他事業所への変更があり利用者数の減少となった。</p> <p>① 居宅介護事業 延利用者数 381名（前年度比30名減）</p> <p>② 重度訪問介護事業 延利用者数 0名（前年度比増減なし）</p> <p>③ ガイドヘルパー派遣事業 外出による体力向上を目標に実施継続した。 契約者数 13名（前年度比4名減） 延利用回数 452回（同 7回減）</p>

## 8. 在宅サービス推進事業

項 目	結 果																												
(1)要介護認定調査事業（市受託）	<p>要介護・要支援の認定申請者に対する訪問調査を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、認定の有効期限が1年延長となった。（令和5年3月まで）</p> <table border="1" data-bbox="560 495 1436 692"> <tr> <td>調査依頼件数</td> <td>984件</td> <td>前年度比 42件増</td> </tr> <tr> <td>調査実績件数</td> <td>942件</td> <td>同 1件増</td> </tr> <tr> <td>実 施 率</td> <td>95.7%</td> <td>同 3.5%増</td> </tr> </table>			調査依頼件数	984件	前年度比 42件増	調査実績件数	942件	同 1件増	実 施 率	95.7%	同 3.5%増																	
調査依頼件数	984件	前年度比 42件増																											
調査実績件数	942件	同 1件増																											
実 施 率	95.7%	同 3.5%増																											
(2)北会津保健センター事業	(5.いきいき健康長寿事業に記載)																												
(3)会津若松市河東地域包括支援センターの運営（市受託）	<p>地域住民の健康保持及び生活安定のために必要な助言を行い、保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援し、高齢者の虐待防止や認知症高齢者に対する事業を実施した。また、問題・困難ケースを支援するため、ケアマネジャー等と連携した。各種教室・サロン支援等は新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、コロナ禍で低下していた介護予防・社会参加に対する住民の意識の高まりもあり開催回数・参加者数が増加した。また、河東ふれあいネットワークと連携し、認知症の方の声かけ訓練等も実施した。</p> <table border="1" data-bbox="501 1290 1482 2009"> <tr> <td>相談対応</td> <td>6,311件</td> <td>前年度比 71件増</td> </tr> <tr> <td>介護支援専門員等指導</td> <td>131件</td> <td>同 129件減</td> </tr> <tr> <td>河東地域包括ケア会議等開催</td> <td>7回</td> <td>同 1回増 うち 包括ケア会議 河東地区協議体 2回 ミニケア会議 3回 個別ケア会議 2回</td> </tr> <tr> <td>共生福祉相談員定例会（河東）開催</td> <td>4回</td> <td>同 1回増</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護予防教室</td> <td>開催回数</td> <td>19回</td> <td>同 8回増</td> </tr> <tr> <td>延参加者数</td> <td>215名</td> <td>同 82名増</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">oraHo 体操クラブ</td> <td>開催回数</td> <td>93回</td> <td>同 23回増</td> </tr> <tr> <td>延参加者数</td> <td>693名</td> <td>同 202名増</td> </tr> </table>			相談対応	6,311件	前年度比 71件増	介護支援専門員等指導	131件	同 129件減	河東地域包括ケア会議等開催	7回	同 1回増 うち 包括ケア会議 河東地区協議体 2回 ミニケア会議 3回 個別ケア会議 2回	共生福祉相談員定例会（河東）開催	4回	同 1回増	介護予防教室	開催回数	19回	同 8回増	延参加者数	215名	同 82名増	oraHo 体操クラブ	開催回数	93回	同 23回増	延参加者数	693名	同 202名増
相談対応	6,311件	前年度比 71件増																											
介護支援専門員等指導	131件	同 129件減																											
河東地域包括ケア会議等開催	7回	同 1回増 うち 包括ケア会議 河東地区協議体 2回 ミニケア会議 3回 個別ケア会議 2回																											
共生福祉相談員定例会（河東）開催	4回	同 1回増																											
介護予防教室	開催回数	19回	同 8回増																										
	延参加者数	215名	同 82名増																										
oraHo 体操クラブ	開催回数	93回	同 23回増																										
	延参加者数	693名	同 202名増																										

項 目	結 果											
(4)訪問介護事業	家族介護者交 流会事業	開催回数	4 回	前年度比 1 回増								
		延参加者数	29 名	同 16 名増								
	認知症サポ ーター養成講座	開催回数	2 回	同 増減なし								
		延参加者数	44 名	同 14 名増								
(5)居宅介護支援事業	<p>○ 介護予防ケアマネジメント事業（市受託：第1号介護予防支援事業）</p> <p>介護が必要な状態になることを予防するため、事業対象者、要支援1・2の方々に対して、適切な介護予防・生活支援サービスが提供されるよう支援を行った。</p>											
	<table border="1"> <tr> <td>年間目標</td> <td>917名</td> <td>目標達成率</td> <td>94.9%</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>870名</td> <td>前年度比</td> <td>2名増</td> </tr> </table>				年間目標	917名	目標達成率	94.9%	延利用者数	870名	前年度比	2名増
	年間目標	917名	目標達成率	94.9%								
	延利用者数	870名	前年度比	2名増								
<p>要介護状態等にある利用者の特性を踏まえその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援した。しかし、利用者の心身面の重度化により入院や施設入所に至る利用者もあり利用者減となった。また、ヤングケアラー問題についても情報収集や市との協議を行い、支援の方策について検討した。</p>												
<p>① 訪問介護サービス</p> <table border="1"> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,220名</td> <td>前年度比</td> <td>131名減</td> </tr> </table>				延利用者数	1,220名	前年度比	131名減					
延利用者数	1,220名	前年度比	131名減									
<p>② サポートサービス（自費サービス）</p> <table border="1"> <tr> <td>契約者</td> <td>延利用金額</td> <td>サービス時間数</td> <td>前年度比</td> </tr> <tr> <td>14名</td> <td>181,000円</td> <td>90時間30分</td> <td>17.4%減</td> </tr> </table>				契約者	延利用金額	サービス時間数	前年度比	14名	181,000円	90時間30分	17.4%減	
契約者	延利用金額	サービス時間数	前年度比									
14名	181,000円	90時間30分	17.4%減									
<p>利用者である要介護者や家族の意向に沿った居宅サービス計画を作成し、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう支援した。</p> <p>サービス利用の自粛傾向が落ち着いたことで利用者数が増加し、特に要介護中重度（要介護3～5）利用者が前年度比で56件増となり増収となった。</p>												

項 目	結 果																					
(6) 介護予防支援事業	<p>また、認定調査はコロナ禍での臨時的な取り扱い（令和5年3月までの有効期限については認定が1年延長）により調査依頼が減り利用者減となった。</p> <table border="1" data-bbox="539 416 1444 640"> <tr> <td>年 間 目 標</td> <td>1,236 件</td> <td>目標達成率 97.3 %</td> </tr> <tr> <td>延 利 用 者 数</td> <td>1,203 件</td> <td>前年度比 19 名増</td> </tr> <tr> <td>住 宅 改 修 支 援</td> <td>1 件</td> <td>同 1 件増</td> </tr> <tr> <td>要介護認定調査</td> <td>40 件</td> <td>同 30 件減</td> </tr> </table> <p>介護が必要な状態になることを予防するため、要支援1・2の方に対して、適切なサービスが提供されるよう支援を行った。</p> <table border="1" data-bbox="563 846 1420 1016"> <tr> <td>年 間 目 標</td> <td>470 名</td> <td>目標達成率 115.0%</td> </tr> <tr> <td>延 利 用 者 数</td> <td>543 名</td> <td>前年度比 26 名減</td> </tr> <tr> <td>住 宅 改 修 支 援</td> <td>3 件</td> <td>同 2 件減</td> </tr> </table>	年 間 目 標	1,236 件	目標達成率 97.3 %	延 利 用 者 数	1,203 件	前年度比 19 名増	住 宅 改 修 支 援	1 件	同 1 件増	要介護認定調査	40 件	同 30 件減	年 間 目 標	470 名	目標達成率 115.0%	延 利 用 者 数	543 名	前年度比 26 名減	住 宅 改 修 支 援	3 件	同 2 件減
年 間 目 標	1,236 件	目標達成率 97.3 %																				
延 利 用 者 数	1,203 件	前年度比 19 名増																				
住 宅 改 修 支 援	1 件	同 1 件増																				
要介護認定調査	40 件	同 30 件減																				
年 間 目 標	470 名	目標達成率 115.0%																				
延 利 用 者 数	543 名	前年度比 26 名減																				
住 宅 改 修 支 援	3 件	同 2 件減																				
(7) 通所介護事業	<p>要介護状態にある高齢者に対し、心身の機能維持を図り、利用者の孤立感を和らげ、自立した日常生活を営めるよう動作訓練等援助等の各種サービス提供を行った。また、通所によりその家族の身体的、精神的な負担の軽減に繋げた。</p> <p>① 北会津デイサービスセンター</p> <p>通常通所介護事業（1日）については、新規利用者獲得のため居宅介護支援事業所などへ営業活動を行うとともに、現利用者や家族へ利用回数増への声掛けを行ってきたが、新型コロナウイルス感染症の影響による休業（8/26～9/9の13日間）や介護度の高い方や複数回利用者の入院や施設入所により、利用実績が低迷した。</p> <p>また、緩和デイサービスについては、現利用者や一人暮らし高齢者支援事業利用者へ声かけを行い利用者確保に取り組んできたが、通常通所介護事業への移行や体調不良により利用を控える方もあり減少した。</p>																					

項 目	結 果		
	ア 通常通所介護事業（定員 28 名）		
	開 所 日 数	295 日	前年度比 13 日減
	年 間 目 標	8,250 名	目標達成率 83.5%
	延利用者数	6,892 名	前年度比 1,083 名減
	稼 働 率	83.4%	同 9.1%減
	1 日 平 均	23.3 名	同 2.6 名減
	イ 緩和通所介護事業（定員 15 名）		
	開 所 日 数	144 日	前年度比増減なし
	年 間 目 標	1,620 名	目標達成率 54.2%
	延利用者数	879 名	前年度比 241 名減
	稼 働 率	40.6%	同 11.3%減
	1 日 平 均	6.1 名	同 1.7 名減
	② 河東デイサービスセンター		
	<p>年間を通し新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながらの運営となった。施設内で感染が蔓延したことで8月2日から9日まで休業を余儀なくされたが、保健所指導の下、再開にあたっては感染防止の対策を徹底した。12月も感染が拡大したことから、不安により利用を控える方が相次いだ。感染対策の周知や新規利用者の確保に努めた結果、実績の減少は最小限に留めることができた。</p> <p>一方で、緩和デイサービスについては、感染の不安はありながらも、地域包括支援センターとの連携により新規利用者の増を達成した。</p>		
ア 通常通所介護事業（定員 40 名）			
開 所 日 数	302 日	前年度比 7 日減	
年 間 目 標	10,506 名	目標達成率 96%	
延利用者数	10,093 名	前年度比 88 名減	
稼 働 率	83.6%	同 1.2%増	
1 日 平 均	33.4 名	同 0.5 名増	

項 目	結 果		
(8)介護サポートサービス事業	イ	緩和通所介護事業（定員 15 名）	
	開 所 日 数	142 日	前年度比 5 日減
	年 間 目 標	1,752 名	目標達成率 92.5%
	延利用者数	1,620 名	前年度比 93 名増
	稼 働 率	76.0%	同 6.7%増
	1 日 平 均	11.4 名	同 1 名増
	ウ	空調機器取替工事の実施	
	工 事 期 間	令和 4 年 7 月 12 日～令和 5 年 2 月 10 日	
	検 査 実 施 日	令和 5 年 2 月 10 日	
	使 用 開 始 日	令和 5 年 2 月 11 日	
修 繕 箇 所	総合福祉センター「桜河苑」内の河東デイサービスセンターフロアの空調設備取替		
エ	温水循環設備等修繕工事の実施		
工 事 期 間	令和 4 年 11 月 1 日～令和 5 年 2 月 16 日		
検 査 実 施 日	令和 5 年 2 月 16 日		
使 用 開 始 日	令和 5 年 2 月 17 日		
修 繕 箇 所	総合福祉センター「桜河苑」内地下室の温水循環配管及び貯湯槽廻り配管の漏水修繕、床暖房用循環ポンプ機器の交換		
	<p>日中、家庭での介護が難しい要援護高齢者に対し、社会的孤立感の解消と心身の機能の維持向上を図るとともに、在宅介護者の介護負担の軽減を図った。主に、サービス利用により区分支給限度基準額を超える方が前年度より多く利用された。</p> <p>本会独自のサービスとして今後も事業の推進を図っていく。</p>		
開 催 日 数	302 日	前年度比 7 日減	
延利用者数	219 名	同 58 名増	

項 目	結 果												
(9) 認知症対応型共同生活介護事業 (グループホームみなづる)	<p>認知症状態にある高齢者が、共同生活住居において自立した日常生活を営めるよう援助を行った。</p> <p>2名の利用者が退所され、内1名は長期入院となったため待機者の入居まで日数がかかってしまった。また救急搬送から入院に至ったケースが4件あるなど、稼働率の低下が懸念されたが、短期利用の受入れを行うことで、概ね前年度同様の実績を確保した。</p> <table border="1" data-bbox="638 616 1343 772"> <tr> <td>開所日数</td> <td>365日</td> <td>前年度比増減なし</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>3,213名</td> <td>同 6名減</td> </tr> <tr> <td>稼働率</td> <td>97.8%</td> <td>同 0.1%増</td> </tr> </table>	開所日数	365日	前年度比増減なし	延利用者数	3,213名	同 6名減	稼働率	97.8%	同 0.1%増			
開所日数	365日	前年度比増減なし											
延利用者数	3,213名	同 6名減											
稼働率	97.8%	同 0.1%増											
(10) 認知症対応型通所介護事業(みなづるデイサービスセンター)	<p>認知症状態にある高齢者に対して、共同生活住居において自立した日常生活を営めるよう援助を行い、家族の介護負担軽減を図った。</p> <p>上半期においては、利用者の入院や新規利用者の確保ができず実績が低下していたが、下半期は新規利用者の確保や利用日の増により実績が持ち直したため、前年度比増となった。</p> <table border="1" data-bbox="638 1153 1343 1361"> <tr> <td>開所日数</td> <td>243日</td> <td>前年度比1日増</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>521名</td> <td>同 16名増</td> </tr> <tr> <td>稼働率</td> <td>71.5%</td> <td>同 1.9%増</td> </tr> <tr> <td>1日平均</td> <td>2.1名</td> <td>同 増減なし</td> </tr> </table>	開所日数	243日	前年度比1日増	延利用者数	521名	同 16名増	稼働率	71.5%	同 1.9%増	1日平均	2.1名	同 増減なし
開所日数	243日	前年度比1日増											
延利用者数	521名	同 16名増											
稼働率	71.5%	同 1.9%増											
1日平均	2.1名	同 増減なし											
(11) 会津若松市河東園芸ふれあいセンターの運営 (市受託)	<p>介護予防の拠点として高齢者等の健康増進と生きがいがいづくりができるよう支援し、作業を通しての世代間の交流や地域との交流を図った。</p> <table border="1" data-bbox="638 1585 1343 1688"> <tr> <td>利用日数</td> <td>112日</td> <td>前年度比24日増</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,059名</td> <td>同 237名増</td> </tr> </table>	利用日数	112日	前年度比24日増	延利用者数	1,059名	同 237名増						
利用日数	112日	前年度比24日増											
延利用者数	1,059名	同 237名増											

## 9. 共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進

項 目	結 果																											
(1)赤い羽根共同募金運動への協力	① 募金実績 目標額 11,697,000 円 実績額 11,337,817 円 達成率 96.9%																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種 別</th> <th style="text-align: center;">件 数</th> <th style="text-align: center;">実績額</th> <th style="text-align: center;">前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸別募金</td> <td style="text-align: center;">45,021 件</td> <td style="text-align: right;">7,608,813 円</td> <td style="text-align: right;">102,163 円増</td> </tr> <tr> <td>法人大口募金</td> <td style="text-align: center;">174 件</td> <td style="text-align: right;">1,129,314 円</td> <td style="text-align: right;">39,686 円減</td> </tr> <tr> <td>職域募金</td> <td style="text-align: center;">120 件</td> <td style="text-align: right;">1,662,575 円</td> <td style="text-align: right;">3,196 円増</td> </tr> <tr> <td>学校募金</td> <td style="text-align: center;">35 件</td> <td style="text-align: right;">518,717 円</td> <td style="text-align: right;">193,871 円減</td> </tr> <tr> <td>その他の募金</td> <td style="text-align: center;">83 件</td> <td style="text-align: right;">418,398 円</td> <td style="text-align: right;">28,827 円減</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">45,433 件</td> <td style="text-align: right;">11,337,817 円</td> <td style="text-align: right;">157,025 円減</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	件 数	実績額	前年度比	戸別募金	45,021 件	7,608,813 円	102,163 円増	法人大口募金	174 件	1,129,314 円	39,686 円減	職域募金	120 件	1,662,575 円	3,196 円増	学校募金	35 件	518,717 円	193,871 円減	その他の募金	83 件	418,398 円	28,827 円減	計	45,433 件	11,337,817 円
種 別	件 数	実績額	前年度比																									
戸別募金	45,021 件	7,608,813 円	102,163 円増																									
法人大口募金	174 件	1,129,314 円	39,686 円減																									
職域募金	120 件	1,662,575 円	3,196 円増																									
学校募金	35 件	518,717 円	193,871 円減																									
その他の募金	83 件	418,398 円	28,827 円減																									
計	45,433 件	11,337,817 円	157,025 円減																									
(2)歳末たすけあい募金運動への協力	② 配分内容 広域配分として県内に配分 10,497,000 円 市町村配分として本会に配分 840,817 円																											
	① 募金実績 目標額 5,000,000 円 実績額 5,050,822 円 達成率 101.0%																											
(3)災害たすけあい義援金受付	② 配分内容 生活困難世帯等へ配分 877,000 円 除雪ボランティア事業へ配分 1,102,000 円 地域福祉事業費として本会に配分 3,071,822 円																											
	災害義援金の受付窓口として協力した。 ア 令和4年台風第15号災害静岡県義援金 イ 令和4年8月3日からの大雨災害義援金 ウ 令和4年7月15日からの大雨に係る災害義援金 エ 令和2年7月豪雨・災害義援金																											



10. 就業環境の改善	
項 目	結 果
(1)非正規職員処遇改善の継続検討	「介護職員処遇改善支援補助金」及び「介護職員ベースアップ等支援加算金」を活用し、介護保険事業及び障害福祉サービス事業に従事する職員の賃金増額を行った。
(2)職員の創意工夫の喚起と研修の充実	<p>① 研修会への参加 主にオンラインを活用した外部研修会等へ参加し、スキル向上に務めた。</p> <p>② 自主研修支援制度の啓発 申請件数 4件 認定件数 4件</p> <p>③ 新任職員研修の実施 入社から5年未満の職員（9名）を対象に前・後期5日間の日程で研修を実施し、本会職員として必要な知識や心構えを学ぶ機会とした。 (主な研修テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会人としての接遇、マナーについて</li> <li>・ 定款等各種規程、事業計画、予算について</li> <li>・ 各部署の業務内容について</li> <li>・ 地域福祉計画・地域福祉活動計画について</li> <li>・ 区長会、民生児童委員協議会の活動内容について</li> </ul>
(3)職場環境の整備	<p>① 安全衛生委員会の開催 2回</p> <p>② 安全衛生通信の発行 1回</p> <p>③ 事業所内の巡視・清掃 各部署随時</p> <p>④ 健康診断の実施 1回（グループホームみなづる職員は2回）</p> <p>⑤ 予防接種（インフルエンザ等）の実施 1回</p> <p>⑥ ストレスチェックの実施 1回</p>

項 目	結 果
	⑦ PCR検査費用の助成 19件（前年度比27件減）  ⑧ ハラスメント防止規程の周知、研修 相談窓口を記載したチラシを作成し、各部署に周知を行った。また、規程の内容について管理職、主幹・係長職及び新任職員に対して研修を行った。

11. 社会福祉事業施設団体職員の共済事業	
項 目	結 果
(1)会津若松市社会福祉施設団体職員共済事業	市内福祉施設に勤務する職員の福利厚生の充実を図った。 ① 加入状況 18施設1団体 509名（前年度比4名減）  ② 給付の状況 ア 退職給付金 51名 128,541,350円 イ 結婚祝い金 11名 77,000円 ウ 出産祝い金 16名 48,000円 エ 弔慰金 1名 10,000円 オ 傷病見舞金 1名 3,000円  ③ 融資状況 無  ④ 積立率 32.03%（令和5年3月31日現在） （積立率＝令和4年度末保有資産／将来予定債務額）